

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2001-221644 (P2001-221644A)

【公開日】平成 13 年 8 月 17 日 (2001.8.17)

【出願番号】特願 2000-32696 (P2000-32696)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 C 21/00

G 0 6 F 17/30

G 0 8 G 1/0969

G 0 9 B 29/00

G 0 9 B 29/10

【F I】

G 0 1 C 21/00 A

G 0 8 G 1/0969

G 0 9 B 29/00

G 0 9 B 29/10 A

G 0 6 F 15/403 3 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 7 月 30 日 (2004.7.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

現在位置を検出して地図データに基づくナビゲーションを行うナビゲーションシステムであって、

更新可能なメニュー情報を用いてナビゲーションのメニュー表示を制御するメニュー制御手段を備えることを特徴とするナビゲーションシステム。

【請求項 2】

前記メニュー制御手段は、更新可能なメニュー情報と予め設定された固定のメニュー情報を用いてナビゲーションのメニュー表示を制御することを特徴とする請求項 1 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 3】

前記更新可能なメニュー情報と前記固定のメニュー情報のいずれをメニュー表示に用いるかを選択可能なメニュー選択手段を更に備えることを特徴とする請求項 2 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 4】

前記メニュー選択手段は、複数種類の前記更新可能なメニュー情報のいずれをメニュー表示に用いるかを選択可能であることを特徴とする請求項 3 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 5】

前記更新可能なメニュー情報を記録した外部記録媒体を装着して該メニュー情報を読み出す読み出し手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 6】

前記更新可能なメニュー情報を外部から受信するための無線通信手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 7】

前記更新可能なメニュー情報はインターネット上に保持され、前記無線通信手段は、インターネットに接続して前記更新可能なメニュー情報を受信することを特徴とする請求項 6 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 8】

前記メニュー表示に従ってナビゲーションの操作コマンドを指示可能な操作手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 9】

前記操作手段の操作履歴を記憶する操作履歴記憶手段を更に備え、

前記メニュー制御手段は、前記操作履歴に基づいて前記メニュー表示を制御することを特徴とする請求項 8 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 10】

前記メニュー情報は、メニュー表示の複数の階層毎に前記操作コマンドを割り当てたデータ構造を有し、前記メニュー制御手段は、前記操作履歴に基づいて前記操作コマンドの階層を変更することを特徴とする請求項 9 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 11】

前記メニュー制御手段は、前記操作履歴に基づいて前記操作コマンド毎の操作回数を判別し、操作回数が大きい前記操作コマンドを上位の階層に変更し、操作回数が小さい前記操作コマンドを下位の階層に変更することを特徴とする請求項 10 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 12】

前記メニュー制御手段は、それぞれの前記操作コマンドに対しメニュー表示に付随する表示文字列を設定すると共に、前記操作コマンドを上位又は下位の階層に変更したとき、前記表示文字列を変更することを特徴とする請求項 11 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 13】

前記メニュー情報は、ハイパーテキストに対応したフォーマットで記述されていることを特徴とする請求項 1 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 14】

現在位置を検出して地図データに基づくナビゲーションを行うナビゲーションシステムであって、

複数の異なるメニューに対応する複数のメニュー情報を記憶するメニュー情報記憶手段と、

複数のメニュー情報の中から所望のメニュー情報を選択可能なメニュー選択手段と、

選択されたメニュー情報を用いてナビゲーションのメニュー表示を制御するメニュー制御手段と、

を備えることを特徴とするナビゲーションシステム。

【請求項 15】

前記メニュー選択手段は、前記メニュー情報記憶手段に記憶されている複数のメニュー情報のタイトルを含むメニュー選択画面を表示することを特徴とする請求項 14 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 16】

前記複数のメニュー情報には、更新可能なメニュー情報が含まれることを特徴とする請求項 14 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 17】

前記更新可能なメニュー情報は、メニュー内のレイアウトが更新可能であることを特徴とする請求項 16 に記載のナビゲーションシステム。

【請求項 18】

前記更新可能なメニュー情報は、メニュー内に表示される文字列が更新可能であることを特徴とする請求項１６に記載のナビゲーションシステム。

【請求項１９】

前記複数のメニュー情報には、特定のイベントをテーマにしたメニューに対応するメニュー情報が含まれること特徴とする請求項１４に記載のナビゲーションシステム。

【請求項２０】

前記特定のイベントをテーマにしたメニューには、イベント会場の施設に関する項目が含まれることを特徴とする請求項１９に記載のナビゲーションシステム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、請求項１に記載のナビゲーションシステムは、現在位置を検出して地図データに基づくナビゲーションを行うナビゲーションシステムであって、更新可能なメニュー情報を用いてナビゲーションのメニュー表示を制御するメニュー制御手段を備えることを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００３２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００３２】

請求項１４に記載のナビゲーションシステムは、現在位置を検出して地図データに基づくナビゲーションを行うナビゲーションシステムであって、複数の異なるメニューに対応する複数のメニュー情報を記憶するメニュー情報記憶手段と、複数のメニュー情報の中から所望のメニュー情報を選択可能なメニュー選択手段と、選択されたメニュー情報を用いてナビゲーションのメニュー表示を制御するメニュー制御手段とを備えることを特徴とする。